

越工科大と技術交流

アサノ大成
基礎エンジ
就業体験受け入れも

ACKグループの事業
事などを手掛けるアサノ
グ(東京都台東区、重松
会社で地盤調査や解体工
大成基礎エンジニアリン
伸也社長)は、ベトナム

・ホーチミン工科大学と
技術交流を実施する。A
SEAN(東南アジア諸
国連合)10カ国と日本の
大学が連携し、社会・経
済発展に貢献できる工学
系人材を育成する「AS
EAN工学系高等教育ネ
ットワーク」の枠組みを
生かし協力関係を構築。
今後5年間にわたって技
術交流を行う同意書と、
インターシップ(就業
体験)実施の覚書(MO
U)を昨年末に交わした。
技術交流では、同大学
の研究者とアサノ大成基
礎エンジの技術者が参加
する交換プログラムをま
ず5月に実施する。同時
期にワークショップも開
催。共同研究や学術文書
論文の情報交換なども進
める。同大学の学生がア
サノ大成基礎エンジでイ
ンターシップを行う取
り組みは来月の実施を予
定している。

同ネットワークは01年
4月に設立された。2年
間の準備期間を経て国際
協力機構も支援する形で
留学や共同研究などのプ
ログラムが実行されてい
る。アサノ大成基礎エン
ジによると、同プログラ
ムの枠組みを活用し、大
学と民間企業がMOUを
交わしたのは今回が初め
てという。